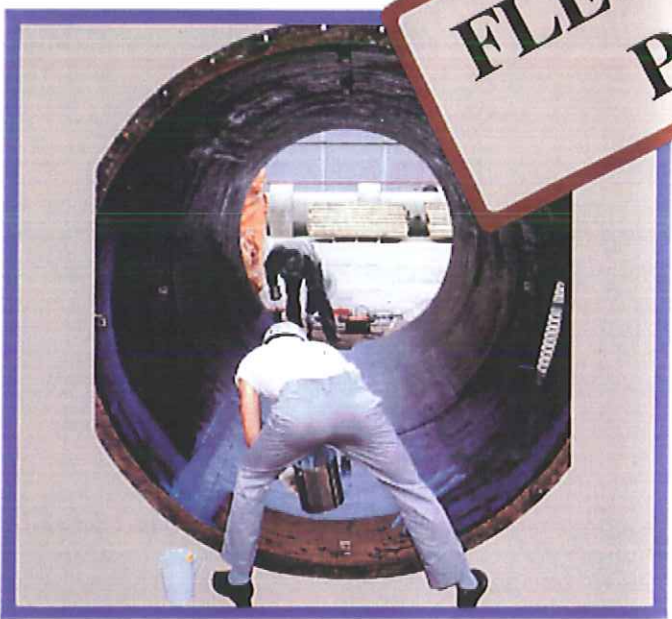
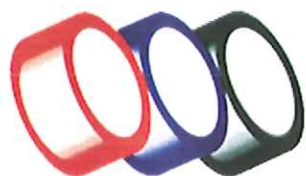


**FLEGUARD
P-55**



ウベフレガード P-55

(赤サビ固定剤)



MEIBOU

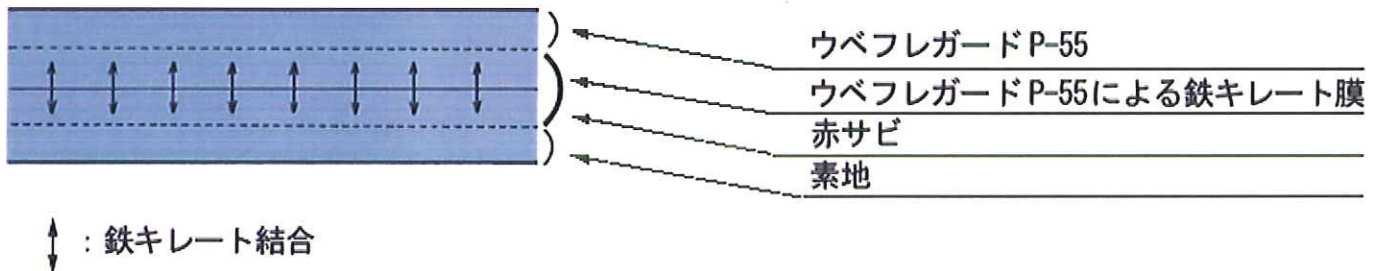
株式会社 明 防

ウベフレガード P-55

ウベフレガード P-55は、赤サビ面に直接塗布してサビを固定し、サビの進行を停止することが出来る画期的なサビ固定用下処理剤です。赤サビ面は数分間で黒色に変化し、化学的に安定かつ強固な皮膜を形成します。

ウベフレガード P-55は、キレート形成成分が赤サビ成分と化学反応をおこし、非常に安定なキレート化鉄に変化し、サビを安定化させ、サビの進行を停止させます。さらに、ウベフレガード P-55の強靱な高分子被膜によって、サビの発生因子である空気中の酸素、水分等の進入を遮断し、耐食性を向上させます。

サビ面被膜形成機構



特 長

1. 防錆、防蝕効果にすぐれ、サビの進行を防ぎます。
2. 鉄類等に対する被膜の接着性にすぐれています。
3. 耐水、耐海水、耐薬品性にすぐれています。
4. トップコートとの密着性にすぐれています。
5. 吹付、刷毛塗り、ローラー塗り等、いずれの方法でも比較的簡単に塗装できます。
6. 水性の為、下記の心配はありません。

使用方法

1. 素地調整
表面の浮きサビはワイヤーブラシ、ハンマー等で除去してください。
2. 塗布
ウベフレガード P-55は希釈しないで、本剤のまま塗布してください。
目安塗布量は 200 g/m^2 です。
塗布方法は吹付、ハケ塗り、ローラー塗りが適しています。
3. ウベフレガード P-55の上にトップコート剤（塗料）を塗布することが出来ます。

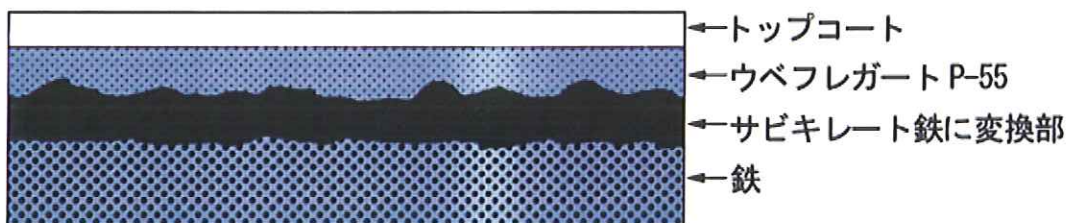
* 塗布時の施工温度は 80°C 以下にて行って下さい。

ウベフレガードP-55による赤錆固定効果

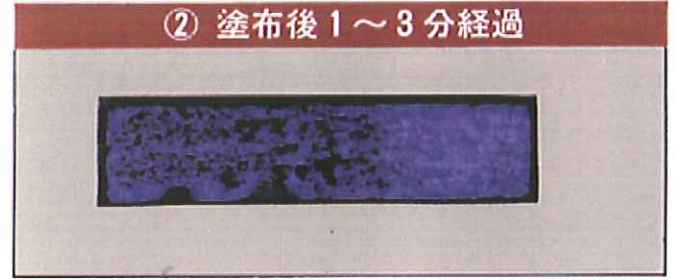
鉄が、酸素と水分子の存在する自然環境下に於いて生じる赤錆（ FeOOH 含水酸化鉄またはオキシ水酸化鉄）は一定の結晶を持った化合物です。また、多くはその中にマグネタイト（ Fe_3O_4 ）を有しています。

一般に大気中で生じる錆の場合は、含水酸化鉄の α , γ - FeOOH , β - FeOOH 、あるいは、マグネタイトの混合物で、その緻密さが腐食に大きな作用をします。全般に、錆には細かいひび割れがあり、さらに結晶構造を有しているために、これらひび割れ、結晶境界より水が毛細管現象によって奥深く浸透し、鉄の地膚に新たな錆を発生させます。錆の進行を防止するには、錆表面を緻密に、しかも強固に結合させることが必要です。たとえば、錆自体をキレート鉄、マグネタイトに変換するなどの方法が考えられます。もし変換出来るとしたら、そこで出来た皮膜自体が防食効果を発揮することになります。

以上の理論に基づき、製品化されたものがウベフレガードP-55であります。



ウベフレガードP-55塗布後のサビ面の経時変化



塗膜物性

①密着性	接着強度 (kg/cm ²)			
	常 態	ヒートサイクル20回	海水浸漬(7日間)	ゴバン目試験
ウベフレガード P-55	27	28	20	100/100
錆止ペイント	13	12	6	65/100

試験条件

素 地 材	鉄板 (赤サビ鉄板 大気中6ヵ月放置)
素 地 調 整	浮きサビのみ除去
塗 布	ハケ塗り
ヒートサイクル	70℃ 6時間 - 20℃ 18時間

②塩水噴霧試験		③上塗り塗料との密着性	
規 格	JIS Z 2371	アクリル系塗料	25 (kg/cm ²)
塩 水 濃 度	5±1%	ポリエステル系塗料	15 "
pH	6.9	ウレタン系塗料	17 "
温 度	35±1℃	エポキシ系塗料	17 "
噴 霧 量	1 cc/hr	トーパービット	20 "
時 間	500時間	荷姿	NET 16kg 缶入
結 果	錆の発生なし		NET 1kg ポリビン入

株式会社 明防

製造
発売元

本社・工場

〒756-0866

山口県小野田市大字小野田1135番地の29

電話 (0836) 89-0083 FAX (0836) 88-3778